

野外に展示し、歴史的景観を復元して文化財の理解に役立てるとともに、体験学習・研修の教材としても用いるものとした。

【白河館の設計概要】

(1) 名 称

福島県文化財センター白河館（仮称）

(2) 敷地状況

- ① 所在地 白河市白坂字一里段地内
- ② 敷地面積 約51,000m²

(3) 規 模

- ① 床面積 本館棟 2,400m²
- 収蔵庫棟 3,000m²
- ② 構造 鉄筋コンクリート造 鉄骨造 一部木造

(4) 階 数

地上一階

(5) 施設概要

- ① 収蔵庫棟 一般収蔵庫棟（内部二層式・収蔵可能箱数
 70,000箱）
 搬入場、荷解き場
- ② 本館棟 A展示部門 一般展示室 約500m²
 特別展示室 約120m²
 展示準備室、写場

B研修部門	研修室、実習室
C教育・普及部門	講堂（約100名収容）、体験学習室 図書室、閲覧・相談コーナー 教育普及・事務室
D管理部門	プロムナードギャラリー その他 エントランスホール、特別収蔵庫 会議室、印刷室、給湯室 警備員室、倉庫、便所、救護室、休憩室 更衣室、機械室
③ 野外展示施設	古墳、城館跡、竪穴住居（縄文・古代） 高床式倉庫、縄文の森、野外体験広場
④ 便益施設	体験学習棟 等 駐車場（乗用車約100台、バス10台） 駐輪場（約30台）

【今後の計画】

平成11年度	建築工事等着工
平成12年度	建築工事等竣工
平成13年度	開館

【施設の完成予想図】

